

HDS022-16

会場: 201B

時間: 5月26日16:15-16:30

GLOFによる地形・堆積物と荒廃した谷底の回復

GLOF related topography and sediment and recovery of devastated valley

小森 次郎^{1*}, 竹中修平²

Jiro Komori^{1*}, Shuhei Takenaka²

¹名古屋大学大学院環境学研究科, ²株式会社地球システム科学

¹Nagoya University, ²Earth System Science Co.,LTD

堤体の決壊がもたらす急激な増水という特徴のGLOFによる洪水流は、強雨や急激な雪解けによる洪水と違う。また、発生の事例が少ないことで、GLOFによる土石流のダイナミクスやその後の植生回復についての研究は少ない。ここでは、過去に発生したGLOFによる堆積物、地形、および荒廃した谷底の原状回復について、東ヒマラヤの20世紀中頃のタリナ氷河湖、1994年のLuggey氷河湖、1998年のSabai氷河湖のGLOF、およびGLOFの可能性が考えられるチベットCogalung氷河の事例（年代不詳）を用い、それによる堆積物、地形、荒廃した谷底の回復といった特徴について報告する。

キーワード: 土石流地形, 溪岸侵食, 堆積物の変形, 植生回復

Keywords: debris flow morphology, bank erosion, sediment deformation, recovery of vegetation